

テーマ 「北の大地で、明日のエネルギー環境教育を考える」

研究発表、ワークショップ等を通して、エネルギー環境教育の次の方向性を見出していきたい。

研究発表申込み、要旨しめきり→ 7月1日(金)

大会参加申し込みしめきり → 7月15日(金)

お早めによりしくお願いいたします!

日時 平成28年8月8日(月) …エクスカーション (13:00 札幌駅北口集合)

9日(火) …研究発表、特別講演、基調講演、パネル討論会、情報交換会

10日(水) …研究発表、ワークショップ(15:30終了)

会場 札幌市立山の手小学校

講演 ○特別講演 「福島の人々に安心して暮らしてもらうために(仮)」

講師 ルイ・パスツール医学研究センター 室長 宇野賀津子氏

○基調講演 「農水食分野での静電気エネルギーの利用(仮)」

講師 岩手大学工学部 教授 高木浩一氏

パネル(8/9) 「明日のエネルギー環境教育を考える」

パネリスト・小学校の実践者の視点から 札幌栄町小 菅野 英人

・中学校の実践者の視点から 札幌白石中 森山 正樹

・大学から教育へかかわっている実践者の視点

京都大学 環境安全保健機構 角山 雄一

・北海道の研究の進め方と組織づくりの視点から 札幌山の手小 三木 直輝

○実践委員会から提示された課題

・アクティブ・ラーニングによるエネルギー環境教育の展開例

・エネルギー教育の”4つの課題”を紐解く提言、実践の開発

・学校と家庭、地域が取り組むエネルギー環境教育

実践提案に対する会場との質疑を通して、エネルギー教育実践の方向性を明らかにしていきたい。

■コーディネーター；帝京大学 教授 澁澤文隆 氏

ワークショップ(8/10) ①「低炭素社会の実現をめざして」(再生可能性エネルギーについて考えよう)

話題提供；北海道グリーンファンド

コーディネーター；高知工科大学 教授 八田章光氏

②「食とエネルギー」(エネルギー環境教育の新しい視点を提案する)

提案：北海道教育大学附属札幌小学校 須合幸司

コメント：ルイ・パスツール医学研究センター 室長 宇野賀津子氏

参加費 一般会員、団体会員 事前 ¥4000、当日 ¥5000

非会員 事前¥5000、当日¥6000

道内教員 ¥3000

学 生 ¥2000

エクスカーション… 8月8日(月) 13:00 JR 札幌駅北口集合

→石狩方面(LNG基地、ガス火力発電所建設予定地)

→参加費無料

情報交換会…………… 参加費 5,000 円 (札幌ビール園) …9 日 (火) 18:00 より  
→シャトルバスにて会場へ移動します。

備 考 宿の確保…夏休み期間の宿の確保が難しいので、宿泊パックを用意しました。  
→別紙 (JTB からのご案内) をご覧になり、直接 JTB 北海道に申し込んでください。  
→株式会社 JTB 北海道大会オペレーションセンター「第11回日本エネルギー環境教育学会」係  
〒060-0001 北海道札幌市中央区北1条西6丁目1-2 アーバンネット札幌ビル8階  
TEL : 011-221-4800 FAX : 011-222-5102  
e-mail jtb\_spktaikai@hkd.jtb.jp  
営業時間 平日 9:30~17:00 (土・日・祝日は休業日となります)

口 座 ゆうちよ銀行  
店 名 908 (キュウゼロハチ)  
店番号 908  
種 目 普通預金 口座番号 4956186  
名 義 日本エネルギー環境教育学会第11回全国大会実行委員会 代表者 三木直輝

大会事務局 (現地実行委員会) 札幌市立山の手小学校 教頭 三木直輝 (大会実行委員長)  
E-mail n-miki@msg.biglobe.ne.jp (当面のアドレス)  
※お願い ; お問い合わせにつきましては、なるべくメールでお願いします。

学会事務局 静岡大学教育学部 理科教育教室内 (事務局長 : 萱野貴広)  
〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 Tel : 080-4548-8360、E-mail:jaeec@jaeec.jp